

第14回 福幸祭 ～笑顔溢れる未来へ～

開催趣意書

本年、福幸祭は14回目の開催を迎える運びとなりました。これも地域の皆様方のお力添えがあつてのことと心より感謝し、厚く御礼申し上げます。

これまでの暮らしを一変させ、世界中で猛威を振るつた新型コロナウイルス感染症の感染法上の分類が「5類」に引き下げられ、地域社会に安心と希望を感じ取れるようになってきたのではないかと思います。そのような中で、薄れゆく人の繋がりを大切にし、明るい豊かな社会の実現に向けて二本松が一つの輪となり手を取り合つて歩いていく必要があると考えます。

本年の福幸祭は、私たちの住む美しき二本松の魅力を発見、再認識していただくと共に、子どもから大人まで希望の持てる明るい未来へと繋いでいきたいという想いを込めて、「笑顔溢れる未来へ」というテーマで開催いたします。

地域づくりに貢献する様々な団体の事業を発信する場を提供し、市民・企業・行政・各種団体の架け橋となることで地域活性の一助とし、第1回からの開催理念である二本松少年隊の顕彰と供養の想いを込めて、秋の澄んだ夜空に大輪の花火を打ち上げます。今の豊かさがあるのも、先人たちが郷土への愛を後世に伝え、未来に向けて積み重ねてきた日々の賜物であり、故郷を守るために戦つた二本松少年隊の史実に触れることで、市民一人ひとりの心の中に当たり前の日常への感謝の気持ちや郷土愛が醸成され、必ずや今後の地域発展に繋がっていくと確信しております。

私たち一人ひとりの力は小さくても、皆で手を取り合い結束することができれば大きな力となり、笑顔溢れる未来へと繋いでいけると信じております。皆様におかれましては、本事業の趣旨をご理解の上、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

公益社団法人二本松青年会議所
理事長 柚井 勉